

別表(Ⅰ)高等学校教諭1種免許状(商業)取得希望者の単位修得方法(夜間主コース)

◎平成22年度入学者

区分	単位数	必修科目		選択必修科目
基礎科目及び 外 国 語 科 目	6	「情報機器概論」2単位、「英語Ⅰ」2単位及び健康科学科目のうちから実技を含め2単位以上必修		
学 科 科 目	2	憲法Ⅰ		2
教職に関する 科 目	25	教職の意義に関する科目	2	教職論 2
		教育の基礎理論に関する科目	6	教育の歴史 2 教育心理 2 教育制度 2
		教育課程及び指導法に関する科目	12	教育課程論 2 商業科教育法Ⅰ 2 商業科教育法Ⅱ 2 教育方法 2
		生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目		生徒指導 2 教育相談 2
		教育実習	3	事前・事後指導 1 教育実習Ⅱ 2
		教職実践演習	2	教職実践演習(中・高) 2
教科に関する 科 目	20		職業指導 2	経済学入門、経済理論、市場システム論Ⅰ、市場システム論Ⅱ、金融システム論Ⅰ、金融システム論Ⅱ、経営学原理、経営管理論、簿記原理、商法Ⅰ (18単位以上選択)
教科又は教職 に関する科目	14			1. 経学科の学科科目的うち、地域連携キャリア開発、インターンシップ、卒業研究、研究指導、卒業論文を除いた科目  2. 商学科の学科科目的うち、英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、比較文化Ⅰ、比較文化Ⅱ、インターンシップ、地域連携キャリア開発、卒業研究、研究指導、卒業論文を除いた科目  3. 企業法学科の学科科目的うち、憲法Ⅰ、インターンシップ、地域連携キャリア開発、卒業研究、研究指導、卒業論文を除いた科目  4. 社会情報学科の学科科目的うち、社会情報入門、組織情報論、情報処理基礎、情報処理、計画科学、社会計画、情報システム論、経営システム基礎、コンピュータネットワーク論、オペレーションズ・リサーチ、情報と職業、インターンシップ、地域連携キャリア開発、卒業研究、研究指導、卒業論文を除いた科目
合 計	67			

- 備考 1 教科に関する科目から20単位以上の単位を修得したときは、20単位を超える単位数を教科又は教職に関する科目的単位に充てる。  
 2 基礎科目(情報機器概論を除く)及び外國語科目、学科科目的「憲法Ⅰ」、教職に関する科目的「教育の歴史」、「教育方法」、「商業科教育法Ⅰ」、「商業科教育法Ⅱ」、「教育相談」、「教職実践演習(中・高)」、教科に関する科目及び教科又は教職に関する科目的選択必修科目は、それぞれ所属する学科の卒業所要単位と併用できる。  
 3 「教科に関する科目」は、昼間コース履修の手引きの別表(Ⅰ)高等学校教諭1種免許状(商業)を併用して単位を修得することができる。  
 4 教職に関する科目的うち、「商業科教育法Ⅰ」、「商業科教育法Ⅱ」以外の科目は、別表(Ⅱ)及び別表(Ⅲ)・(Ⅳ)のそれぞれに併用できる。